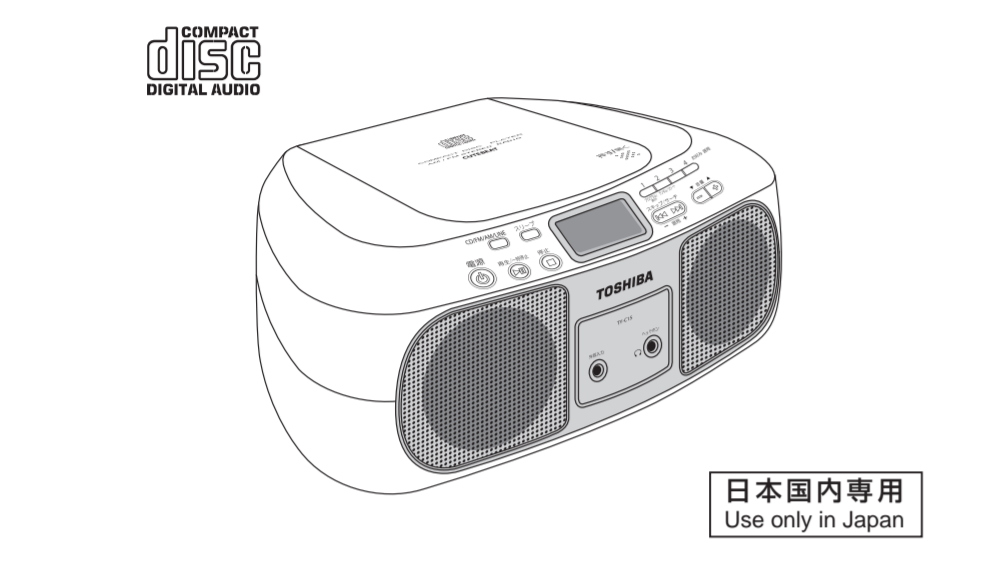


## 東芝 CD ラジオ 取扱説明書

形名

# TY-C15



日本国内専用  
Use only in Japan

- このたびは CD ラジオをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになった後は、必要なときすぐに取り出せるように大切に保管してください。

#### 保証書付

- 保証書はこの取扱説明書についていますので、お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめください。

001F

## 安全上のご注意

**必ずお守りください**

- お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明		
<b>警告</b>	「死亡または重傷を負う可能性のある内容」を示します。	<b>注意</b>
		「軽傷を負うことや、家屋・家財などの損害が発生する可能性がある内容」を示します。

図記号の説明		
<b>禁止</b>	中の絵と近くのとで、してはいけないこと（禁止）を示します。	<b>指示</b>
		中の絵と近くのとで、しなければならぬこと（指示）を示します。

#### もし異常が起こったら

<b>警告</b>	
<b>指示</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>●<b>異常・故障時には、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜く</b>（異常・故障例） <ul style="list-style-type: none"><li>・煙が出たり、異常なおいや音がある</li> <li>・音が出ないことがある</li> <li>・内部に水や異物が入った</li> <li>・電源プラグが異常に熱い</li> <li>・電源コードが傷んでいる</li> <li>・本体に変形や破損した部分がある</li></ul></li></ul> <p>火災・感電の原因となります。すぐに電源プラグを抜き、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。</p>

#### 電源コード・電源プラグについて

<b>指示</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>●電源プラグは交流 100V コンセントに根元まで確実に差し込む</li> <li>●本機の電源スイッチを切っても、内部の電源は完全に切れていないので、万一の事故や故障に備えるために、電源プラグはよく見えて容易に手が届く位置にあるコンセントに接続する</li> <li>●電源プラグの刃や刃の取り付け面にゴミやホコリがついている場合は、プラグを抜き、ゴミやホコリをとる</li> <li>●電源コードを取り扱うときは、次のことを守る <ul style="list-style-type: none"><li>・傷つけない</li> <li>・延長するなど加工しない</li> <li>・加熱しない</li> <li>・引っ張らない</li> <li>・重いものを載せない</li> <li>・はさんだりしない</li> <li>・無理に曲げない</li> <li>・ねじらない</li> <li>・束ねたりしない</li></ul></li> <li>●電源プラグをコンセントから引き抜くときは、電源プラグを持って引き抜くコードを持って引き抜くとコードが破損し、火災・感電の原因となります。</li></ul>
-----------	--

<b>禁止</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない</li></ul> <p>火災・感電の原因となります。</p>
-----------	---

## 保証とアフターサービス

**必ずお読みください**

<b>修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は</b>	
<b>お買い上げの販売店へご相談ください。</b> 販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ	
<b>東芝エリートレーティングサポートセンター</b>	
<b>0120-28-0488</b> 受付時間：365日 9:00～20:00 携帯電話・IP電話など <b>050-3786-0488</b> （通話料：有料） FAX <b>03-3258-0470</b> （通信料：有料）	<ul style="list-style-type: none"><li>●お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。</li> <li>●利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。</li></ul>
<b>保証書（一体）</b>	<b>補修用性能部品の保有期間</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>●保証書は、この取扱説明書に記載されています。</li> <li>●保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。</li> <li>●保証期間は<b>お買い上げの日から1年間</b>です。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>●CD ラジオの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後 6年です。</li> <li>●補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。</li></ul>
<b>部品について</b>	
<ul style="list-style-type: none"><li>●修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。</li> <li>●修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。</li></ul>	

<b>保証書（一体）</b>	<b>補修用性能部品の保有期間</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>●保証書は、この取扱説明書に記載されています。</li> <li>●保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。</li> <li>●保証期間は<b>お買い上げの日から1年間</b>です。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>●CD ラジオの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後 6年です。</li> <li>●補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。</li></ul>
<b>部品について</b>	
<ul style="list-style-type: none"><li>●修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。</li> <li>●修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。</li></ul>	

<b>修理を依頼されるときは</b>	<b>持込修理品</b>
本書に従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。 <ul style="list-style-type: none"><li>●本機は国内専用です。国外での使用に対するサービスは対応できませんので、ご了承ください。</li></ul>	
<b>■保証期間中は、</b> ……………	<b>■修理料金のしくみ、</b> ……………
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。	<b>修理料金は技術料・部品代などで構成されています。</b>
<b>■保証期間が過ぎているときは、</b> ……………	<b>技術料</b>
保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望によって有料で修理させていただきます。	故障した商品を正常に修復するための料金。
	<b>部品代</b>
	修理に使用した部品代。

便利メモ	お買い上げ日	年	月	日	お買い上げ店名	電話	( )
------	--------	---	---	---	---------	----	-----

<b>長年ご使用の機器の点検をぜひ！</b>	
<b>愛情点検</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>●電源コードが傷んでいる</li> <li>●煙がでる</li> <li>●変なおいがある</li> <li>●その他の異常や故障がある</li></ul>
<b>ご使用中</b>	故障や事故防止のため、使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

<b>注意</b>	
<b>指示</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>●長時間で使用にならないときやお手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く</li></ul> <p>火災・感電の原因となります。</p>
<b>禁止</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>●電源コードは本機専用ですので、他の機器には使用しない。また、他の機器の電源コードを本機に使用しない</li></ul> <p>火災・感電の原因となります。</p>

<b>ご使用について</b>	
<b>警告</b>	
<b>指示</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>●持ち運ぶときは、アンテナをたたみ、電源プラグをコンセントから抜く</li> <li>●落としたり、強い衝撃を与えて本体を破損したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く</li></ul> <p>火災・感電・けがの原因となります。</p>

<b>禁止</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>●分解・修理・改造はしない</li> <li>●異物を入れない</li> <li>●雷が鳴り出したら、アンテナ線・電源コードに触れない</li> <li>●通風孔をふさがない</li> <li>・壁に押しつけない（背面 3cm、左右側面 5cm 以上の間隔をあける）</li> <li>・押し入れや本箱など風通しの悪い所に押し込まない</li> <li>・テーブルクロス・カーテンなどを掛けたりしない</li> <li>・じゅうたんや布団の上に置かない</li> <li>・おあ向け・横倒し・逆さまにしない</li></ul> <p>火災・感電・事故の原因となります。</p>	
-----------	--	--

<b>注意</b>	
<b>禁止</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>●水滴や水しぶきが本機にかからないようにしてください。また花瓶などの液体が入った物を本機の上や近くに置かない</li> <li>●CD 挿入口に手を入れない</li> <li>●円形ディスク以外は使用しない</li> <li>●CD ピックアップをのぞき込まない</li> <li>●本機の上ののったり、上に重いものを置いたりしない</li> <li>●ヘッドホンの音量を上げすぎない</li> <li>●長時間、音が歪んだ状態を使わない</li></ul> <p>けが・故障・火災などの原因となります。</p>

<b>設置について</b>	
<b>警告</b>	
<b>禁止</b>	<p>次のような場所には置いたり、使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・雨天時の屋外やふる場など、水がかかったり、湿気が多い場所</li> <li>・雨、きりなどが直接入り込むような場所</li> <li>・火のそば、暖房機器のそばなどの高温の場所</li> <li>・直射日光の当たる場所、炎天下の車内</li> <li>・ホコリの多い場所</li> <li>・調理場など油煙や湯気のあたる場所</li> <li>・振動の強い場所</li> <li>・腐食性ガス（亜硫酸ガス、硫化水素、塩素ガス、アンモニアなど）の発生する場所</li> <li>・極端に高温、低温、温度変化の激しい場所</li> <li>・ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所</li></ul> <p>火災・感電の原因となります。</p>

## お手入れのしかた

<b>本体のお手入れ</b>
<p>やわらかい布で汚れを軽くふき取ってください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●ベンジン、シンナーなどは使用しないでください。また、キャビネットに殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。</li></ul>

<b>CDピックアップ(レンズ)部</b>	
<p>CDピックアップ(レンズ部)を強く押したり、衝撃を与えないでください。故障します。</p> <p>CD装着部のレンズが汚れると、音と音が起きたり、再生ができなくなったりします。</p> <p>ホコリなどは、市販のプロワーでレンズを2、3回ふき、ブラシの先でホコリを吹き出します。指紋などレンズについた汚れは、市販のレンズクリーナーを市販の綿棒につけ、レンズの中心から外に向かって、円を描くように軽くふいてください。</p>	
<b>お願い</b>	
<ul style="list-style-type: none"><li>●レンズを指でふかないでください。</li></ul>	

## 仕様

<b>CD プレーヤー部</b>	
チャンネル数	2 チャンネルステレオ
再生可能ディスク	CD、CD-R/RW(CD-DAフォーマットで記録されたディスク)
<b>ラジオ部</b>	
受信周波数（＊）	AM：531kHz～1,710kHz　FM：76.0MHz～108.0MHz
<b>共通部</b>	
実用最大出力（＊）	1W＋1W
スピーカー（＊）	8cm φコーン型（6 Ω）×2
入出力端子	外部入力：3.5 φステレオミニジャック　ヘッドホン出力：3.5 φステレオミニジャック
電池持続時間（＊）	東芝アルカリ乾電池 単2×6 本使用時　ラジオ受信時：約40時間　CD 再生時：約20時間
電源（＊）	AC 100V、50/60Hz　DC 9V、単2形乾電池×6本（別売）
消費電力（＊）	11W
最大外形寸法（＊）	260（幅）×108（高さ）×215（奥行）mm（ボタン・ツマミなどの突起物含まず）
質量（＊）	約 1.3kg（乾電池含まず）
付属品	電源コード、取扱説明書（保証書付）

仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。

（＊）印は（社）電子情報技術産業協会の定める「JEITA 規格」による測定値。

<b>電池について</b>	
<b>警告</b>	
<b>指示</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>●電池が正しく交換されていないと、爆発の危険があります。交換には同一または同タイプのものだけを使用する</li></ul> <p>火災・感電・けがの原因となります。</p>

<b>注意</b>	
<b>指示</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>●電池を取り扱うときは、次のことを守る <ul style="list-style-type: none"><li>・指定以外の電池は使用しない</li> <li>・極性表示を間違えて挿入しない</li> <li>・充電・加熱・分解・ショートしたり、火の中に入れない</li> <li>・電池に表示されている「使用推奨期限」を過ぎたり、使い切った電池は使用しない</li> <li>・水にぬらしたり、ぬれた手で触れない</li> <li>・直射日光の当たる場所や火の近くなどの熱源の近くに置かない</li></ul></li></ul> <p>発熱・液もれ・破裂などにより、やけど・けがの原因となることがあります。もし、液に触れたときは、水でよく洗い流し医師に相談してください。器具についた場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。</p>

<b>お願い</b>	
●近くに置いたテレビの画面に色ズレを生じたり、本機のラジオにテレビからの雑音が入る場合は、本機をテレビから離してご使用ください。	

## 免責事項について

- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

## CD について

- CD-R、CD-RW ディスクについては、音楽収録用規格（CD-DA フォーマット）で記録された一般市販ディスクが再生できます。
- 反射率が低いディスクは情報を読み込めない場合があります。
- コピーコントロール CD や特殊形状など規格外のディスクは再生できません。
- CD の再生中は CD ドアを開けないでください。CD を傷つけることがあります。
- CD に傷、指紋、ホコリがついていると、再生できないことがあります。一部再生できた場合でも音がとんだり、停止することがあります。
- CD はディスクテーブルのセンターホールターにしっかりとめ込んでください。正しくホールドされていない場合、CD に傷をつけたり故障の原因となります。
- CD が正しくホールドされていない場合や読み取れないディスクが入っている場合、“No CD” が表示され、再生できません。
- 必ず専用ケースに入れて保管ください。
- CD 面に紙やシールを貼らないでください。偏芯したり、面振れして正しく再生できなくなります。
- CD 面に汚れや傷がつかないように大切に扱ってください。
- 直射日光の当たる所、暖房器具の近くなど温度が高くなる所には置かないでください。変形して再生できなくなります。
- CD を入れる前に再生面にホコリやゴミ、指紋などがついていたら、やわらかい布でふき取ってください。
- シンナーやベンジン、アルコールは CD の情報面を犯し、読み込めなくなるので使用しないでください。

## 故障かな？と思ったとき

症状	原因	処置方法
<b>電源・アンプ関係</b>		
音がでない	<ul style="list-style-type: none"><li>●電源プラグがはずれている</li> <li>●乾電池が消耗している</li> <li>●音量レベルが下がっている</li> <li>●ヘッドホンがはさまらず</li> <li>●機能切換が合っていない</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>→ プラグを確実に差し込む</li> <li>→ 乾電池を交換するか、AC で使用する</li> <li>→ 音量レベルを調節する</li> <li>→ ヘッドホンをはずす</li> <li>→ 機能切換を合わせる</li></ul>

<b>CD プレーヤー関係</b>		
音がでない	<ul style="list-style-type: none"><li>●ピックアップが汚れている</li> <li>●CD に傷、汚れ、指紋、油、ホコリがついている。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>→ CDピックアップ部を清掃する</li> <li>→ CD を交換する</li> <li>→ CD の汚れを取り除く</li></ul>
再生が始まらない	<ul style="list-style-type: none"><li>●「CD について」に記載された CD ではない</li> <li>●CD が裏返しになっている</li> <li>●CD が汚れている</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>→ 「CD について」に記載された CD と交換する</li> <li>→ タイトル表記面を手前にして入れる</li> <li>→ 清掃する</li></ul>
音がとぶ	<ul style="list-style-type: none"><li>●CD に大きな傷やそりがある</li> <li>●振動する場所に設置している</li> <li>●CD に傷がある</li> <li>●音量が大きすぎる</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>→ CD をとりかえる</li> <li>→ 振動のない場所に設置する</li> <li>→ CD を交換して確かめる</li> <li>→ 音量を下げる</li></ul>

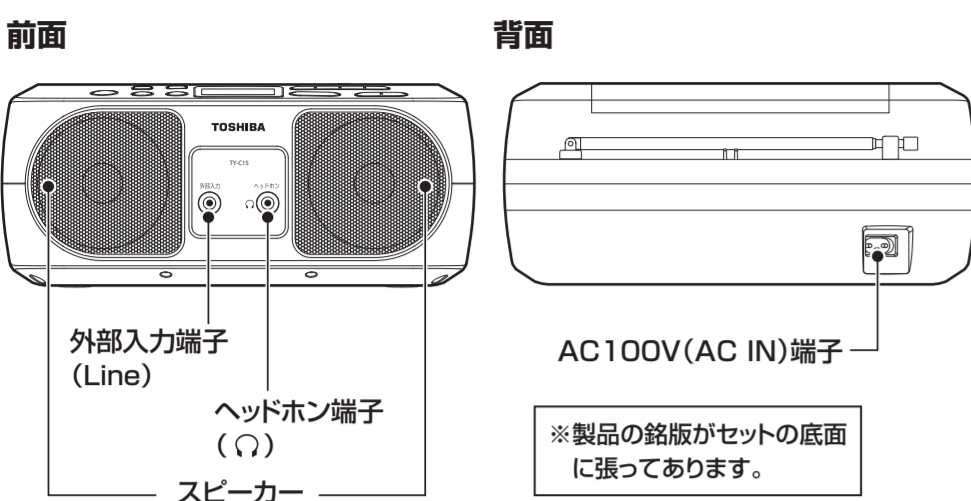
<b>ラジオ関係</b>		
雑音が多く聴きづらい	<ul style="list-style-type: none"><li>●電源雑音の影響を受けている</li> <li>●モーター、蛍光灯などの電気器具、テレビによる雑音の影響を受けている</li> <li>●電波が弱い</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>→ コンセントへのプラグの差し込みを反転してみる</li> <li>→ 本機を雑音源から離す</li> <li>→ テレビを消す</li> <li>→ アンテナを調節する</li></ul>

<b>お願い</b>	
●CD の再生中に、表示や動作が異常になった場合は、一度  を押し電源を切ってから電源コードをはずし、再度電源コードをつないでから「CD」に戻して、操作し直してください。	
●長時間使用していると、キャビネットの一部が多少熱くなる場合がありますが故障ではありません。	

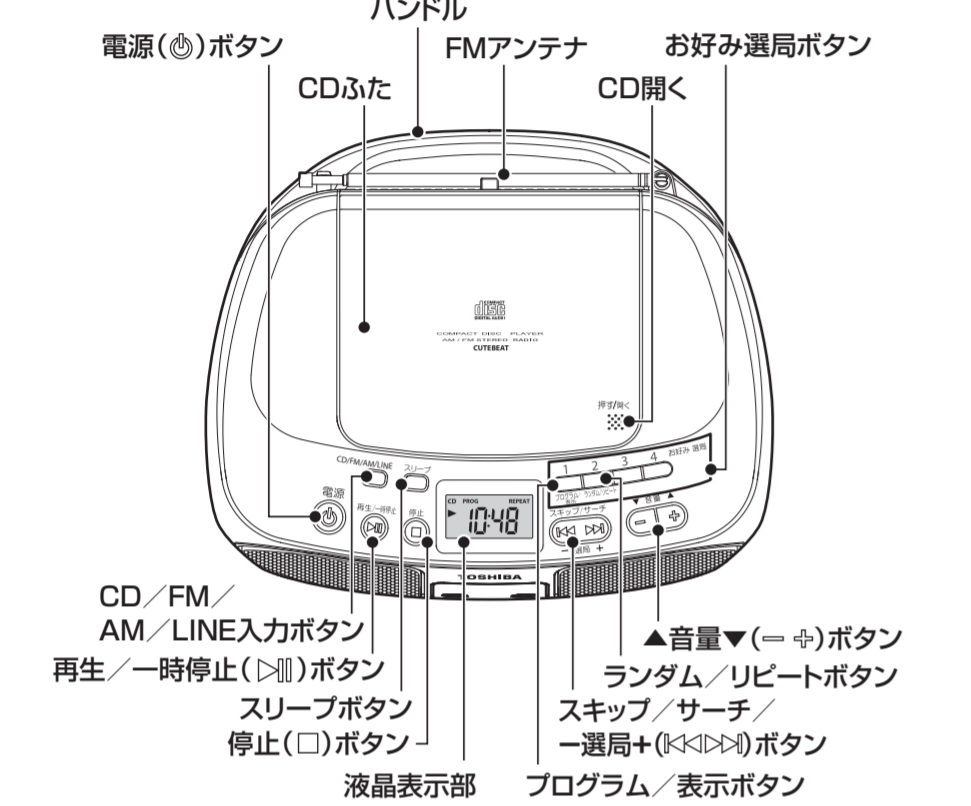
この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.



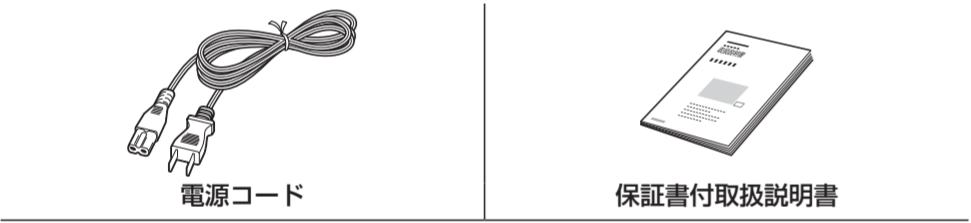
## 各部のなまえ



#### 上面操作部



#### 付属品



## 電源について

#### 家庭用電源 (AC100V) でご使用のとき

- 電源コードの供給プラグを本体側面のAC100V端子へ差し込む

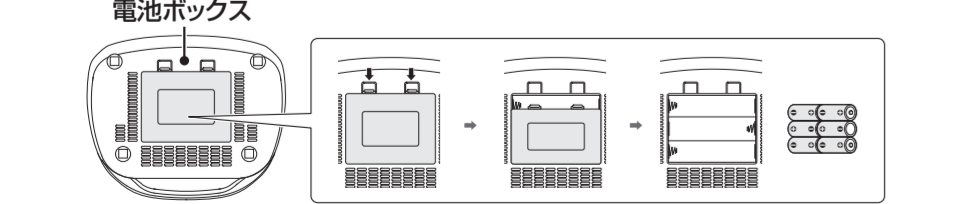
電源コードのプラグは必ず奥まで確実に差し込んでください。
- 電源プラグをAC100Vのコンセントへ差し込む



<p><b>お願い</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>電源コードを抜き差しするときは、電源ボタンを押して電源を切った状態にしてください。</li></ul>
---

#### 乾電池 (別売り) でご使用のとき

ツメ部分を矢印の方向に押しながら電池ふたをはさし、別売の単2形乾電池6本を図のように入れ、電池ふたのフック部分を溝に入れ「カチッ」という音がするまで押して閉めます。



- 極性 (+ と -) を間違えないように図のように入れます。
- 電源コードがAC INへ端子に挿入されているときは、乾電池の電源は切れた状態になります。
- 長期間 (1カ月以上) 使用しない場合やAC電源で使用する場合は、乾電池を取り出しておいてください。

乾電池の交換時期は…

乾電池が消耗してくると、音が小さくなる、音がひずむ、CDが正常に動作しない、自動で電源が切れたりします。交換するときはすべて新しい電池に交換してください。

## 共通操作について

<p><b>ボタンの押しかたについて</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>●押し…短く押して放すことです。(2秒未満) ●長押し…長く押し続けることです。(2秒以上)</li></ul>	
<p><b>電源を入れる</b></p> <p>電源ボタンを押す</p> <p>初めて電源を入れると、液晶表示部に“CD”と“----”が表示され、“----”が点滅します。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>2回目から最後に使ったモード(CD/FM/AM/LINE)が表示され、動作を開始します。</li></ul>	
<p><b>音量を調節する</b></p> <p>音量設定が終わると、液晶表示部に設定されていた音量(数字)が2秒間表示されます。2秒間を経過しますと、音量表示は元の表示に戻ります。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>音量は00~31の調整ができます。</li></ul>	
<p><b>スリープタイマーを使う</b></p> <p>設定した時刻になると、自動的に電源が切れます。スリープタイマーは、CD、ラジオ(FM/AM)とLINE(外部入力)で利用できます。</p> <p>電源ボタンを押して設定時間を選ぶ</p> <p>電源ボタンを押すたびに、スリープタイマー(分)が120→90→60→30→15→OFF…と切り替わります。ご希望の時間を選んでください。</p>	
<p><b>ヘッドホンで聴く</b></p> <p>ミニプラグ付のステレオヘッドホン(3.5φ別売)を前面のヘッドホン端子(φ)に接続する</p> <p>ヘッドホンをつなぐと、スピーカーから音はでなくなります。</p>	
<p><b>電源を切る</b></p> <p>電源ボタンを押す</p> <p>動作中に押すと液晶表示が消え、電源が切れます。</p>	

## CDを聴く

音楽CDを聴きます。

#### 通常再生

- 電源ボタンを押す

最後に使用した状態(CD/FM/AM/LINE)で、電源が入ります。
- 電源ボタンを押し、CDに切り替える

電源ボタンを押すたびにCD→FM→AM→LINEの順に切り替わります。

“CD”表示後“----”が約5~10秒間点滅し“no Cd”が表示されます。

  - CDを装着したままにしておいた場合、総曲数を2秒間表示後総演奏時間(TOC)が表示されます。
- 「CD開く」ボタンを押してCDふたを開ける

CDふたを開けると“OPEN”が表示されます。
- CDを入れてCDふたを閉める

“----”が点滅し自動的にCDの読み込みが始まります。

  - 読み込みが終了すると総曲数を2秒間表示後に総演奏時間(TOC)が表示されます。
  - 読み込めないCDの時は“Err”が表示されます。
- 電源ボタンを押す

▶が表示され、曲番01から通常再生が始まります。

  - 曲番“TO1”を1秒間表示後、再生経過時間が表示されます。
  - 一曲目から最終曲まで順に再生し、曲が終了すると停止します。
  - 再生経過時間表示中に電源ボタンを押すと曲番を2秒間表示します。

- 途中で止めるときは電源ボタンを押す

CDの再生が停止します。電源ボタンを押さなくても最終曲が終了すると停止します。

  - 停止すると液晶表示部には総曲数を2秒間表示後、総演奏時間(TOC)が表示されます。

#### ■再生の一時停止

CD再生中に電源ボタンを押す

CD再生が一時停止します。▶が点滅します。もう一度電源ボタンを押すと、CD再生が始まります。

#### ■聴きたい曲から聴く(スキップ)

電源ボタンを押して、すばやく聞きたい曲が再生できます

- 電源ボタンを押すと次の曲へ進み、電源ボタンを押すと前の曲に戻ります。
- 長押しすると、連続して進みます。
- 再生中に電源ボタンまたは電源ボタンを押すごとに再生中の曲番の頭に戻したり次の曲番の頭に進めたりできます。

#### ■早送り/早戻し

CD再生中または一時停止中に電源ボタンを長押しして、希望のところで指を離す

- 電源ボタンを押すと早送りになり、電源ボタンを押すと早戻しになります。

#### ■頭出し

CD再生または一時停止中に電源ボタンを押す

- 電源ボタンを押すと再生中の曲番の次の曲番の頭出しになります。
- 電源ボタンを押すと再生中の曲番の頭出し、2回押すと再生中の前の曲番の頭出しになります。

#### ■スリープタイマー設定中の表示



#### プログラム再生(プログラムした曲順で再生する)

お好みの曲を20曲までプログラム予約できます。

- CD停止中に電源ボタンを押す

液晶表示部に“PROG”と“P01”が表示され、プログラム番号“P01”が点滅します。
- 電源ボタンを押し、プログラム予約をしたい曲番を選ぶ

プログラム1にCDの3曲目を設定している例

プログラム番号“P01”が点滅中に電源ボタンを押してください。
- 電源ボタンを押し、決定する

次のプログラム番号“P02”が点滅します。
- 次の曲番をプログラム予約するとき、電源ボタンを押してから電源ボタンを押し、プログラム予約をする

手順1~4の操作を繰り返すことで、最大20曲までプログラム設定できます。

  - 20曲を設定すると“FULL”が5秒間表示し設定が終了します。
- 電源ボタンを押す

プログラム予約した最初の曲番から再生が始まります。

電源ボタンを押すと次のプログラム番号の曲の再生が始まります。

  - 予約した曲番が再生された後停止します。
  - 電源ボタンを押してプログラム設定を終了することもできます。

#### ■プログラム再生中での曲番の表示

- 再生中に電源ボタンを押すと曲番を2秒間表示されます。

#### ■プログラムの確認

- プログラム再生一時停止中に、電源ボタンを押すと、プログラムした曲順に表示されます。
- もう一度電源ボタンを押すと、表示されている曲から再生が始まります。

#### ■プログラムした曲番の変更

- 電源ボタンを押して変更するプログラム番号を選び、電源ボタンで変更したい曲番を選びます。
- 電源ボタンを押すたびにプログラム番号が進みます。

#### ■プログラム登録の消去をするには

- 停止中に「他の音源を選ぶ」、「CDふたを開ける」、または「電源を切る」とプログラム登録の内容が消去されます。

### リピート・ランダム再生

リピート再生(1曲再生/全曲再生)やランダム再生できます。

#### ■1曲リピート再生(同じ曲を繰り返し再生する)

- CD停止中、CD再生中や一時停止中に、電源ボタンでリピートしたい曲番を選ぶ
- CD停止中、CD再生中や一時停止中に、電源ボタンを押す

液晶表示部に“REPEAT”が点滅し、選んだ曲のリピート再生が始まります。
- CD停止中、または一時停止中の場合、電源ボタンを押す

選んだ曲を繰り返し再生します。

#### ■全曲リピート再生(CDに収録されている全曲を繰り返し再生)

- CD停止中、CD再生中や一時停止中に電源ボタンを2回押す

液晶表示部に“REPEAT”が表示され(点滅無し)、現在の曲から全曲リピート再生が始まります。

- 電源ボタンを押して選曲すると、選んだ曲から全曲リピート再生ができます。

- CD停止中、または一時停止中の場合、電源ボタンを押す

全曲を繰り返し再生します。

#### ■ランダム再生(順不同で再生する)

- CD停止中、CD再生中や一時停止中に電源ボタンを3回押す

液晶表示部に“RANDOM”が表示され、選んだ曲番からのランダム再生が始まります。

- CD停止中、または一時停止中の場合、電源ボタンを押す

### ■プログラムリピート再生(プログラムした曲を繰り返し再生する)

- プログラム再生中または一時停止中に電源ボタンを1回または2回押す

“REPEAT”が表示され、プログラムリピート再生が始まります。

- 電源ボタンを1回押すと、“REPEAT”(点滅)が選択され、1曲のリピート再生となります。
- 電源ボタンを2回押すと、“REPEAT”(点滅無し)が選択され、プログラム全曲のリピート再生となります。

- 一時停止中の場合、電源ボタンを押す

#### ■リピート再生/ランダム再生の取消

リピート再生中またはランダム再生中に“REPEAT”または“RANDOM”の表示が消えるまで電源ボタンを押す

リピート再生またはランダム再生が解除されます。

## ラジオを聴く

FM放送またはAM放送を受信します。お好みの放送局を、FMとAMそれぞれ4局まで登録できます。

#### 通常受信

- 電源ボタンを押す

最後に使用した状態(CD/FM/AM/LINE)で、電源が入ります。
- 電源ボタンを押して、希望の受信バンドを選ぶ

電源ボタンを押すたびにCD→FM→AM→LINEの順に切り替わります。
- 電源ボタンを押して放送局を選ぶ

長押ししてボタンから指を離すと、最初に受信した周波数で自動的に停止します(自動受信)。

受信ノイズ(雑音)により停止する場合があります。再度自動受信を行ってください。

#### ■スリープタイマー設定中の表示

#### よりよい受信をするために

**FM放送**

ロッドアンテナを伸ばし、最もよく聴こえる方向にアンテナを向けてください。

**AM放送**

最もよく聴こえる方向に本体を向けてください。

#### FMステレオ放送の受信について

- ステレオ放送を受信すると“ST”が表示されます。受信状態が悪化すると自動的にノイズの少ないモノラルに切り換わり、“ST”表示は消えます。
- AMステレオ放送には対応していません。

#### 放送局(受信周波数)を登録させる(プリセット)

お好みの放送局を、FMとAMそれぞれ4局まで登録できます。

#### ■好みの放送局を選んでプリセット

- FMまたはAM放送を受信しているとき、電源ボタンを押して登録したい放送局を選ぶ
- 登録させたいお好み選局ボタン([1]、[2]、[3]または[4])を長押しする

液晶表示部に“PROG”と“P01”が点滅表示され、点灯後約2秒で放送局周波数が表示されます。
- 続けて登録するときは、手順の1~2を繰り返す
  - FMとAMそれぞれ4局まで登録できます。

#### プリセットした放送局を選ぶ

登録したお好み選局ボタン([1]、[2]、[3]または[4])を押す

- ボタンを押すたびにプリセット番号を2秒間表示後、放送局の周波数が表示されます。

## 外部音声機器を聴く

携帯電話やデジタルオーディオプレーヤーなどを外部入力端子に3.5φステレオミニプラグ付接続コード(別売)で、接続して本機のスピーカーから音声を楽しむことができます。

- 電源ボタンを押し、外部入力に切り替える

電源ボタンを押すたびにCD→FM→AM→LINEの順に切り替わります。

液晶表示部に“LINE”が表示されます。

- 外部音声機器の音声出力端子(イヤホン端子、ヘッドホン端子、ライン出力端子)を本機の外部入力端子(Line)へ接続する(接続コードは別売)

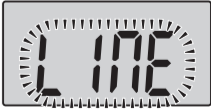
- 外部入力端子(Line)に接続した音声機器の音声を再生する

本機のスピーカーから音声が流れます。

- 電源ボタンで音量を調節する

外部機器で、音量を調節することもできます。

#### ■スリープタイマー設定中の表示



#### お知らせ

- 携帯電話やデジタルオーディオプレーヤーと接続するコードは、3.5φステレオミニプラグ付接続コード(別売)を使用してください。

#### 東芝エルイートレーディング株式会社

〒110-0015 東京都台東区東上野2-21-10(東芝上野ビル)